

進路指導だより

まなび

第1号

2025, 4, 9発行
佐賀県武雄青陵中学校
総務部



入学・進級おめでとうございます！！

新しい学期がスタートしました。みなさん、どんな春休みを過ごしたでしょうか。

今年度はこの通信で、総務部から学習に関する情報をお届けします。皆さんの学習の充実のお手伝いができれば幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。

1年生は生活のリズムを整えよう

入学したばかりの1年生は、慣れない中学校生活での緊張や戸惑いで、帰宅後はどっと疲れがでるかもしれません。学習に向かう環境をつくるために、まずは生活のリズムを整えましょう。武雄青陵中学校では三点固定（起床時間・就寝時間・学習開始時間を固定する）を推奨しています。規則正しい生活は、充実した中学校生活につながります。早めの起床・就寝を心がけましょう。

2・3年生は自分なりの学習スタイルを確立しよう

3月に「武雄高校生にきく」でこの春大学に合格された6名の先輩方から中高の体験談を聞きました。学習についてたくさんのアドバイスをもらいましたが、早速実践してみた人はいるでしょうか。自分なりの学習スタイルを見つけるためには、「試す→見直す→調整する」を繰り返さなければなりません。やってみてみたい、と思った学習法はまず試してみましょう。成長した自分の姿を想像しながら机に向かうと、わくわくしますね。6名の先輩方に共通していたのは、「授業を大切にする」でした。また、「定期テストは先生方がつくる最高の選りすぐりの問題」と定期テストへの向き合い方を語った先輩もいました。ということは、「授業」→「テスト勉強」→「間違いか所の確認と定着」のサイクルも大切ということです。

4月11日(金)は全学年対象の第1回学力推移調査です

武雄青陵中学校では、年に3回（各学期に1回）、全国模試である学力推移調査を受験します。この調査では、学力到達ゾーン（GTZ）を測ることができ、中高6年間の学力の推移を把握できます。受験教科は、国語・英語・数学の3教科です。第1回はマークシートテスト、第2・3回は記述テストです。今年度最初の模試で力が発揮できるよう、前年度までの学習内容を見直しておきましょう。

4月17日(木)は学力・学習状況調査です（中3理科「オンライン調査」は4/14）

4月17日(木)に、中学3年生を対象に全国学力・学習状況調査が、中学2年生を対象に佐賀県小・中学校学習状況調査が実施されます。これらは、生徒の学力や学習状況を把握して、教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる目的で、文部科学省・佐賀県教育委員会が実施するものです。調査範囲は、前年度までの学習内容です。※中学1年生対象の学力・学習状況調査はありません。

効果的な定期テストの受け方

「授業の受け方」→「テスト勉強」→「間違いか所の確認と定着」のサイクルが大事です。

①「**授業の受け方**」:単純に黒板の内容を丸写しするという丁寧すぎるノート作成に代表される作業優先ではなく、**理解重視のノート作成で、授業中の理解と授業後の振り返りと定着に向けた準備をどこまでやっているか**

②「**テスト勉強**」:勉強の計画と実行

③「**間違いか所の確認と定着**」:間違いか所から学ぶ姿勢といった、テスト後の振り返りそして、この3つのサイクルの反省を生かし、**1つ前を改善する**です。

どこかが弱いと高得点が取れなかったり、成長しなかったりします。

例えば、このサイクルの中で恐らく皆さんのほとんどが一番真剣に行うのが「テスト勉強」だと思いますが、そのテスト勉強は何を元に行うかと言うと、板書を写した**ノートや授業プリント、小テストに問題集**等でしょう。

よく理解しようともせずただ写したノートや()内を埋めた授業プリントを使っても、どこが大事かをテスト勉強をして初めて、授業の時の記憶をたどりながら覚えようとしたりする効率の悪さと比較し、**授業中に先生が話しただけのちょっとしたメモがあったり、1回考え理解した内容とテスト前にちゃんと理解し直して覚えなきゃって思って振り返り易く色分けや注意を促す印がついたノートや授業プリント**を見ながらのテスト勉強とでは、仕上がりまでの時間や濃さに違いができるのは当然です。

小テストや問題集への取組も一緒に、**最初の段階から真剣に問題にあたっていれば、テスト勉強の時には、分からなかったり間違えた箇所がすでに限られており、テストで仕上げとなるので点数につながりますが**、ノートや授業プリント、小テストに問題集等の準備が不十分なため、テストを経てやっと点数につながる人のテスト前の状態に追いついただけとなり、一步遅れた行動を取っているのではないのでしょうか。そんな人でも「間違いか所の確認と定着」をしつかりと行えば、知識の定着はできて範囲が決まっていない模試などでは力を発揮でき、結果的に成績が伸びる人になるのでしょうか。最初の2つを上手くやれない人がテスト後の振り返りを他の人より上手くはやれないですよ。

テスト勉強を頑張りましたと言っても、そもそも**点数に結び付かない人は、テスト勉強で初めて真剣になり全てを覚えようとして記憶の短期メモリーで勝負しようとしている**んじゃないでしょうか？

記憶は、長期記憶(長期メモリー)と短期記憶(短期メモリー)の大きく2種類に分類することができます。長期メモリーはその名の通り、長期にわたって記憶され容量も無限大です。短期メモリーもその名の通り、**短期間のみの記憶で容量は限定的**です。その容量が限られる短期メモリーを必要に応じ、どうやって容量無限大の長期メモリーに移すかです。

初めて出会った瞬間にできるだけ長期メモリーに入れておこうと工夫や努力をしている人とテスト勉強ですら短期メモリーで勝負しようとする人では、範囲が決まってない予告されていないテストを受けた際には、**そもそも定着していないものはアウトプットできません。**

勉強法は自分でいろいろ試行錯誤しながら確立してください。